



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南陽

コード番号 7417 URL <http://www.nanvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学 TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,693	9.9	748	89.7	711	66.9	364	152.3
25年3月期第2四半期	13,374	△10.4	394	8.0	426	5.4	144	△33.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 503百万円 (307.2%) 25年3月期第2四半期 123百万円 (△24.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	57.21	—
25年3月期第2四半期	22.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	27,447	10,972	40.0
25年3月期	27,070	10,596	39.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,972百万円 25年3月期 10,596百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	16.8	1,280	53.2	1,280	44.1	600	29.9	94.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,615,070 株	25年3月期	6,615,070 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	247,071 株	25年3月期	247,021 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	6,368,032 株	25年3月期2Q	6,368,119 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の債務問題や中国をはじめとする新興国経済の減速懸念などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いたものの、政府による積極的な経済対策、金融政策に対する期待感から、円高が是正されるとともに、株価も上昇し、全体としての景況感は徐々に改善される状況となりました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、売上高は14,693百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は748百万円（前年同期比89.7%増）、経常利益は711百万円（前年同期比66.9%増）、四半期純利益は364百万円（前年同期比152.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事、並びに九州北部豪雨に伴う復旧工事の執行が本格化する中、需要増加が続いているレンタル部門の拠点強化に加え、積極的にレンタル用資産への設備投資を行ってまいりました。この結果、建設機械のレンタル部門の売上が好調に推移したことにより、売上高は6,561百万円（前年同期比29.8%増）、セグメント利益は603百万円（前年同期比341.0%増）となりました。

#### ② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、円高の是正による輸出採算の向上を受けて、自動車業界を中心に設備投資が緩やかに回復する中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の受注獲得に努めるとともに、継続して生産部品・消耗部品の販売強化に努めてまいりました。しかしながら、電子部品・半導体分野の生産が上向かず、設備投資の回復が遅れた結果、売上高は7,917百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益は312百万円（前年同期比26.0%減）となりました。

#### ③ 砕石事業

砕石事業におきましては、緊急経済対策で追加された公共工事の執行が本格化する中、公共工事の発注動向を見極めながら、継続して補修・護岸工事の受注獲得に努めてまいりました。この結果、売上高は214百万円（前年同期比16.9%増）、セグメント利益は6百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べ377百万円増加（1.4%増）し、27,447百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が789百万円減少しましたが、貸与資産が1,121百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加（0.0%増）し、16,475百万円となりました。増減の主な内容は、支払手形及び買掛金が288百万円、借入金が150百万円それぞれ減少しましたが、リース債務が419百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ376百万円増加（3.6%増）し、10,972百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が236百万円、為替換算調整勘定が82百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は40.0%と前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,967,533	2,177,807
受取手形及び売掛金	11,949,580	12,211,663
商品及び製品	1,492,961	1,225,449
仕掛品	35,426	45,080
貯蔵品	2,627	2,729
その他	1,453,929	1,271,018
貸倒引当金	△725,360	△714,550
流動資産合計	17,176,699	16,219,198
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	5,609,300	6,731,124
その他（純額）	2,263,988	2,255,039
有形固定資産合計	7,873,289	8,986,164
無形固定資産		
のれん	—	65,054
その他	98,135	131,839
無形固定資産合計	98,135	196,894
投資その他の資産		
投資有価証券	1,049,873	1,148,491
その他	1,029,546	1,016,696
貸倒引当金	△208,098	△166,494
投資その他の資産合計	1,871,322	1,998,693
固定資産合計	9,842,747	11,181,752
繰延資産		
開発費	50,794	47,025
繰延資産合計	50,794	47,025
資産合計	27,070,240	27,447,975
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,845,404	7,556,738
短期借入金	2,907,429	2,867,235
1年内返済予定の長期借入金	520,000	495,000
リース債務	1,692,988	2,112,879
未払法人税等	301,457	431,395
賞与引当金	155,522	184,723
割賦利益繰延	939,312	930,819
その他	818,325	652,143
流動負債合計	15,180,441	15,230,935
固定負債		
長期借入金	415,000	330,000
退職給付引当金	267,851	299,607
役員退職慰労引当金	105,356	110,708
その他の引当金	355,826	355,933
その他	149,749	148,416
固定負債合計	1,293,783	1,244,666
負債合計	16,474,224	16,475,601

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	8,460,898	8,697,853
自己株式	△230,980	△231,011
株主資本合計	10,427,097	10,664,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175,594	232,425
為替換算調整勘定	△6,675	75,927
その他の包括利益累計額合計	168,918	308,353
純資産合計	10,596,016	10,972,374
負債純資産合計	27,070,240	27,447,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,374,781	14,693,893
売上原価	11,490,012	12,189,739
差引売上総利益	1,884,768	2,504,153
割賦販売未実現利益戻入額	231,681	201,500
割賦販売未実現利益繰入額	158,477	193,124
売上総利益	1,957,972	2,512,529
販売費及び一般管理費	1,563,519	1,764,389
営業利益	394,453	748,140
営業外収益		
受取利息	8,303	9,461
受取配当金	6,226	7,688
持分法による投資利益	8,853	255
貸倒引当金戻入額	24,462	13,672
その他	32,943	34,436
営業外収益合計	80,789	65,514
営業外費用		
支払利息	43,567	47,864
為替差損	—	48,284
その他	5,155	5,619
営業外費用合計	48,723	101,767
経常利益	426,519	711,886
特別利益		
固定資産売却益	8	12
投資有価証券売却益	—	893
特別利益合計	8	906
特別損失		
固定資産除却損	1,947	621
投資有価証券評価損	67,904	—
特別損失合計	69,852	621
税金等調整前四半期純利益	356,675	712,171
法人税、住民税及び事業税	313,823	440,081
法人税等調整額	△101,539	△92,226
法人税等合計	212,284	347,854
少数株主損益調整前四半期純利益	144,391	364,316
四半期純利益	144,391	364,316



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	144,391	364,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,957	57,299
為替換算調整勘定	9,032	52,935
持分法適用会社に対する持分相当額	8,239	29,199
その他の包括利益合計	△20,685	139,434
四半期包括利益	123,705	503,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,705	503,751

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	356,675	712,171
減価償却費	671,926	804,962
のれん償却額	—	7,228
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,457	△52,413
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,703	26,007
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	373	20,500
受取利息及び受取配当金	△14,530	△17,149
支払利息	43,567	47,864
持分法による投資損益 (△は益)	△8,853	△255
固定資産除売却損益 (△は益)	1,939	608
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△893
投資有価証券評価損益 (△は益)	67,904	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△835,236	145,025
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△144,633	327,087
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,557,028	△522,837
その他	△267,691	△51,521
小計	1,418,310	1,446,385
利息及び配当金の受取額	29,372	35,327
利息の支払額	△47,692	△49,578
法人税等の支払額	△260,115	△306,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,139,875	1,125,741
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△973,616	△1,406,469
有形固定資産の売却による収入	158,039	318,615
無形固定資産の取得による支出	△24,287	△45,000
投資有価証券の取得による支出	△1,605	△1,605
投資有価証券の売却による収入	—	4,923
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△259,690
貸付けによる支出	△1,500	—
貸付金の回収による収入	3,409	2,488
その他の支出	△26,649	△9,312
その他の収入	10,297	5,818
投資活動によるキャッシュ・フロー	△855,912	△1,390,232
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△358,510	△40,194
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△316,189	△295,073
長期借入金の返済による支出	△80,000	△110,000
自己株式の取得による支出	△12	△31
配当金の支払額	△114,626	△127,360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△869,337	△572,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	47,425
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△585,375	△789,726
現金及び現金同等物の期首残高	2,465,424	2,960,938
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	13,878	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,893,927	2,171,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,056,890	8,134,178	183,712	13,374,781	—	13,374,781
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,616	29,008	—	58,624	△58,624	—
計	5,086,507	8,163,186	183,712	13,433,406	△58,624	13,374,781
セグメント利益又は損失 (△)	136,845	422,566	△1,906	557,505	△163,051	394,453

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額163,051千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成 25年 4月 1日 至 平成25年 9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,561,537	7,917,648	214,707	14,693,893	—	14,693,893
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	32,124	10,408	—	42,533	△42,533	—
計	6,593,662	7,928,057	214,707	14,736,426	△42,533	14,693,893
セグメント利益	603,522	312,571	6,068	922,162	△174,022	748,140

(注) 1 セグメント利益の調整額174,022千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「産業機器事業」セグメントにおいて、平成25年4月1日付で共栄通信工業㈱の全株式を取得し、連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては72,282千円であります。